

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」
IMテーマ 「縁づくり」

1月は「ロータリー理解推進月間」です

CONTENTS

1. ガバナーメッセージ	1~2
2. RI会長メッセージ	3
3. ガバナー日誌	4
4. ロータリー理解月間によせて 前窪 貫志	5
5. 新年を迎えて 中島 治一郎	6~7
6. 「青少年交換 3地区合同オリエンテーション」豊岡 敬	8
7. 11月の寄付金傾向	9
8. 新入会員紹介	10
9. 訃報	11
10. ポールハリスフェロー・米山功労者(11月分)	12~14
11. 「ロータリーの友」地区だより	15~16
12. ハイライトよねやま	17
13. ロータリー文庫通信	18
14. 「友」インターネット速報	19
15. 出席報告(2009年11月)	20
16. 1月の行事予定	21



RI会長
ジョン・ケニー
(スコットランド)



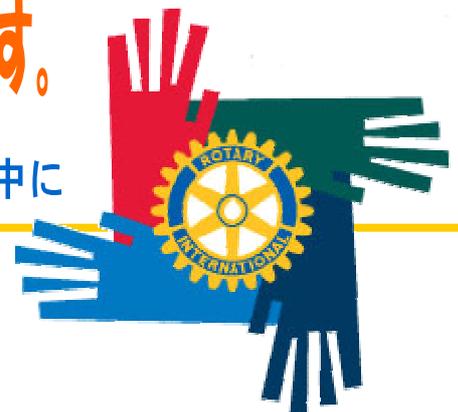
2640地区ガバナー
村上 有司
(田辺RC)

NO.7

1

2010年 新年おめでとうございます。

ロータリーの未来はあなたの手の中に



国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: http://www.rid2640g.org/murakami/

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS



ガバナーメッセージ

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 村上有司



“ロータリー理解” 月間に寄せて

- 1、新年あけましてお目出度うございます。ガバナー年度前半の重責である“公式訪問”も無事終了出来ました。御協力に感謝します。後半には、地区大会（4月17日～19日）・世界大会等大きな行事があります。全力をつくして頑張りますので、よろしくお願ひします。
- 2、ロータリークラブは、1905年2月23日、アメリカ・シカゴで弁護士ポール・ハリスら4人の手で誕生しました。それから104年を経て、今では200を越える国又は地域に、約32000のクラブと123万人余の会員をかかえる世界最大の民間奉仕団体に成長し、地球上のあちこちですばらしい活動を続け、多くの人々に幸せを運んでいます。
しかし、ロータリークラブの本当の姿は、余り多くの人々に知られていません。
- 3、ロータリークラブが、隠匿を旨として自らの善行を自慢したり、吹聴することを心良しとしない団体であったこととも関係しているのかもしれませんが。
ロータリアンの大半は、各職場で誠心誠意をつくして職業活動をする人々であって、奉仕活動を専門とする人々ではありませんし、ロータリークラブも、奉仕活動を目的として創立された集団ではありません。その点で始めから一定の奉仕活動を目的とし、組織されたNPOや類似団体とは異なるのです。
もっとも、今のロータリークラブを語る時、奉仕活動を抜きには考えられませんし、ロータリーを支える重要な柱として“社会奉仕”があることは間違いありません。世間の人々も「ロータリークラブは奉仕団体である」と認識していることも事実ですし、地域のニーズに応えたロータリー活動が益々多くなると思います。
- 4、しかし、ロータリークラブは、ロータリアンが自らの職業に誇りをもち、職業人として恥じない人間となることを目的として、スタートした団体であることを忘却してはなりません。自らの職業に誇りを持つためには、先ず技能の向上に努めなければなりません。しかし、高い技能をもったからといって、それに自惚れたり、それを利用して利益追求の亡者になったりしてはならず、職業倫理に裏打ちされた職業行為の出来る人にならなければなりません。それは凡人にはなかなかむづかしいことで、常に努力と研鑽を重ねる必要があります。そのための機会（チャンス）は色々あると思いますが、最適のフィールドはロータリークラブだと思います。ロー

タリークラブは業種も年齢も違う人々の集まりですから、多角的にトレーニング出来る利点があります。又ロータリークラブは、業界の第1人者を自負しているか、第1人者になることを希求する人々の集まりですから、人材は豊富にあります。すばらしい人との出会いは感動を与えてくれますし、その人を手本にして自らの成長をはかることが可能となります。

ロータリークラブには、毎週1回“例会”という集いがあります。ここに出席すると、ロータリアン同志のコミュニケーションがはかられ、友情を確認することが出来ます。更に、例会では、多くの人々の体験談や心温まる指導訓を聞くことが出来、人生修養の機会が与えられるという特典もあります。

5、この様に、ロータリークラブは、職業人としての人間向上には優れた場所だと思います。しかし、ロータリークラブが更にすばらしいのは、ロータリアン個人の向上だけで終わらない点です。ロータリークラブで人間向上をした人々の心の中には、“慈愛”の気持が醸成されているはずです。“慈愛”の気持の発露は、“奉仕”であります。ロータリークラブは、ロータリアンに対し、職業人として成長することを期待し、その延長線上で「あなたの手を必要としている人々に、慈愛の手を差し延べて下さい」と勧めているのです。

6、他人に幸せを与えようとする者は、自らも向上・発展して幸せになる必要があります。しかし、その幸せを一人占めにしてはなりません。「入りて学び、出て奉仕せよ」という格言は、ロータリークラブの本当の姿を表現していると思います。



RI会長メッセージ

2010年1月

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

1月はローマ人たちが、双面神ヤヌス（Janus）に関連づけた月です。ヤヌスは（頭の前と後ろに顔をもち）一つの顔で過ぎ去った年を振り返り、もう一つの顔で来るべき年を期待とともに見つめています。

これまでの成果を振り返る

ロータリーでは、1月は年度の折り返し点に当たり、私たち全員が過去と未来の双方を見つめるときです。上期の成果を確認し、自分たちが設定した目標を再検討しながら、どれくらいその目標を達成できたかを評価するときでもあります。私たちの進捗状況や課題を真摯に見つめ、私たちが計画した奉仕活動を成功裏に成し遂げるために必要なステップを考え直すときなのです。

皆さんがこれまでの6か月間に達成したことは、自信をもてるものだとは私は確信しています。私は各地を訪問する旅の中で、ロータリアンたちがそうしようと決意したとき、成し遂げてきた実例をいくつも見てきました。

皆さんは、安全やきれいな水が不足している人々にはそれらをもたらし、食料や簡易住宅が必要な人々にはそれを供給し、読み書きができない人々には教育を支援してきました。皆さんは奉仕の理想を、親睦、友情、それに高い倫理規範という背景のもとに押し進めてきました。

「時」を無駄にしない

ロータリアンたちは単にこの間だけでなく、これから先の数年間、あるいは数十年間にわたってその進路を決定するための変革ができるのです。これが私たちの優れた特典です。このことは同時に、ロータリアンとして、つまり、想像を絶するような状態の中で暮らしている人々に救いの手を差し伸べることができるという恵まれた地位にいる、社会を思いやる会員としての義務でもあります。

このように、これからの数か月間に成し遂げなければならないことは山ほどあります。最も貴重で有用なもの「時間」を無駄にしないでください。

自分が選んだ道

私たちは皆、奉仕団体で奉仕するボランティアです。私たちは、誰一人、ロータリアンになるように強制されたわけではありません。一人ひとりが会員になる道を選び、そして選ばれたのです。毎年、毎日、自分が始めた仕事を続けることを選び、超我の奉仕を実行し続ける道を選んだのです。平坦な道ばかりではありませんが、私にはそれが正しいことだとわかります。

私はこの機会を、皆さんがロータリーの奉仕活動のためにしてくださったこと、現在してくださっていること、そして、将来もし続けてくださるであろう奉仕活動に感謝する機会としてとらえたいと願っています。

「ロータリーの未来はあなたの手の中に（The Future of Rotary Is in Your Hands）」

1、第1回会長エレクト研修セミナー（PETS）について。

12月5日・6日の二日間、全日空ゲートタワーホテルで、会長エレクトを集めて開催されました。普通、PETSといった場合、「3月中に1日半をかけて、次期クラブ会長を集めて行われる研修会」を指します（RI細則15.030）。しかし、当地区では、これとは別に12月中に第1回目のPETSを開くことを慣例としています。第1回PETSは、どちらかといえば顔合わせと懇親を中心に実施されてきましたが、今年は米田ガバナーエレクトの肝入りで、研修リーダーを中心に、会長エレクトを12人1組に分けての猛勉強会として行われました。米田ガバナーエレクトの力の入れ方が伺い知れ、たいへん期待されるところです。会長エレクトの皆様には御苦勞ですが、頑張っ

2、本宮プロバスクラブ創立会について。

プロバスクラブとは、専門職種「Professional」あるいは事務職種「Business」の頭文字を組み合わせた造語です。いずれも、現役を引退した60歳以上の人々が、それ迄に取得した技能や人脈を利用して社会活動をしたり、会員間の交流・親交をはかるために組織されたクラブです。1965年頃にイギリスのロータリークラブが、高齢者に対する“社会奉仕活動”の一環としてスタートしたものです。組織的な締めつけが少ないことも手伝い、世界中で多数誕生しました。ロータリークラブがスポンサーとなるが、ロータリーの公式プログラムではありません。

田辺RC・田辺東RC・田辺はまゆうRC・白浜RCが合同スポンサーとなって、これ迄に日置川プロバスと龍神プロバスを立ち上げており、本宮プロバスクラブは3つ目です。当地区には、その外に堺プロバスクラブがあります。

3、河内長野東RC25周年行事について。

12月12日、スイスホテル南海大阪（ナンバ）で、河内長野東RCの25周年行事が盛大に行われました。同クラブは、昭和59年（1984年）、河内長野RCが親クラブとなり創設されましたが、それ以来25年の間に、幾多の優秀な人材を育てあげ、又幼児教育やWCS活動等にも立派な実績を残されています。特に、2006～2007年度には、クラブが丸丸となって、三軒ガバナーをバックアップされ立派なガバナー年度をつくり上げられました。そして国際ロータリー第2640地区の歴史に、素晴らしい一ページを残されたことは記憶に新しいところです。同クラブも会員減少に苦しんでいますが、全員団結して会員増強等クラブ活性化の努力を続けられており、今後の発展が期待されるクラブです。

ロータリー理解月間によせて



パストガバナー 前 窪 貫 志

現時点で、2640 地区 各クラブのロータリアンがどのようなロータリーの理解をしているか、非常に興味のあるところです。？

ロータリーの友のロータリーとは、 誕生とその成長・ 日本のロータリーの概略・2009～2010 RI テーマ ‘ロータリーの未来はあなたの手の中に ‘ロータリーの綱領・四つのテストまでは理解している。ではクラブが存続するための条件とは・

- 1：RI に人頭分担金を納めている。
- 2：定期的に会合(例会)を開いている。
- 3：会員が、公認のロータリー・ワールド・マガジン・プラスの刊行物(ロータリーの友)を熟読している。
- 4：地元および(または) 他国の地域社会のニーズに対応する奉仕プロジェクトを実行している。
- 5：ガバナー、ガバナー補佐、または RI 役員の訪問を受け入れる。
- 6：ロータリー章典 71.080. 節の規定する通り、適切な賠償責任保険を維持する。

次にロータリークラブ定款第7条会員身分第1節—全般的資格条件本クラブは、善良な成人であって、職業上、および(または) 地域社会において良い世評を受けている者によってこうせいされるものとする。2節～8節まではクラブ定款をお開きください。このような良い資格をお持ちの2640地区2286名(10月末)のロータリアンが、自分のクラブにもう少し目を向け時間を、さいてくれたら、素晴らしい奉仕の機会が、山程ロータリーにはあります。職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕と：ケニーRI 会長は‘ロータリーの未来はあなたの手の中に‘……………私の所属する和歌山南クラブは2010～2011年度に創立50周年をむかえます。

記念に三つ目のクラブの歌を作りました。紹介します、作詞 片桐 収会員 作曲 森川 隆之(和歌山大学教授) 題名 ‘ロータリーって何だろう ‘歌詞は 1 ロータリーってなんだろう ロータリーってなんだろう 奉仕をするってどうするの 奉仕をするってどうするの 出来る事からやろうじゃないか 一人一人がつながって おおきな力になるんだよ 2 さあ始めよう I SERVE さあ始めよう I SERVE 小さなことから始めよう 小さなことから始めよう 世界をつなぐロータリーの輪 永久に栄えよロータリー 和歌山南ロータリー 私にとってロータリーって何だろう？なんで40年も続いた！(楽しい事が多かった。)文才のない私では言葉でよう表現しないものなんでしょう、唯周りにいた人々がいい人ばかり！親睦とは！思いやりとは！色々な表現は聞きますが！ロータリーを理解するためもっと自分を磨くことかなと自戒する昨今です。

新年を迎えて

中島 治一郎



ご家族とご一緒に、めでたく新春をお迎えになったことと存じ、心よりお喜び申し上げます。

昨年の日本は、政権交代が実現し、かなりなチェンジが行われつつあります。好ましいチェンジも、疎ましいチェンジもあるようです。「ロータリーは政治に介入してはならない。」と言われておりますが、これは正しいと思います。然しながら、これは「ロータリアンは政治に無関心であれ。」と言っているのでは、勿論ありません。寧ろ、それぞれ個人は積極的に政治問題に関心を持ち、論じ、信条に従って行動を起こすべきだと思います。ただ、ロータリークラブとか、地区とか、国際ロータリーのレベルで派を唱えることは禁じなくてはならないと信じます。

ロータリーも、今年は規定審議会の開催年度に当たり、私達のルールの誕生、改変、廃止等が行われます。私達の地区及び地区内クラブからも数多く提案されており、関心を持って見守って頂きたいと思います。ルールと共に、ロータリーの組織、運動、理念の上でもチェンジが感じられます。

ロータリーは世界に誇るべき綱領(目的)を持っています。「私達の人生及び職業の基礎に『奉仕の理想』を確りと据え、育もう。」と言うものであります。『奉仕の理想』とは言うまでも無く「他人に対して常に思い遣り深くあろう。思い遣ったことは実践しよう。」と言うことであります。行動を律する、澄んだ、正常な良心を持つと呼び掛けているのです。この呼び掛けに応じて、私達はロータリアンになったのであります。

今世界を覆う大不況の原点は、職業倫理の大いなる乱れであります。利己のみを貪欲に追った経営者、株主、等々によって生じた不正行為の結果であります。『奉仕の理想』とは、言い換えれば「利己と利他の調和を図る」と言うことで、利己のみの追求を諫めている訳です。日本でも昨年度中に起こった利己のみの追求による醜い職業行為は数知れずで、ロータリアンが関係していたケースも多々ありました。ロータリアンとして最も恥ずべき行為であります。今年

は、このようなケースが発生しないよう先ずロータリアン一人一人が己の良心を磨かねばなりません。

これらロータリーの綱領、『奉仕の理想』、ロータリーモットーの唯一の解説書、指導書である『決議23-34』が消え去り掛けました。日本のロータリーが中心になって昨年1月の理事会で辛うじて生き残りました。それでも存在感は薄く、確固たる地位を得ておりません。『決議23-34』が消滅すると、やがて現在の綱領は歪められ、ロータリーの哲学や運動目的も変形を余儀なくされて行くと思います。2010年の規定審議会に大いに関心を持ち、チェンジの有り様に目を光らせねばなりません。

ロータリーの中心はロータリークラブです。各クラブが活性化し、親睦に満ちた中に人生道場と呼べる雰囲気のある例会を開催して各会員が良心の磨き合いで切磋琢磨し、地域社会や国際社会が少しでも住み良い所になるよう努力し合うならば、ロータリーの進路は間違いなく大道に着き、正道を歩むであります。2010年が、各クラブの努力により、ロータリー運動正常化のスタート年度となりますよう望んで止みません。



「青少年交換 3 地区合同オリエンテーション」

青少年交換委員長 豊岡 敬

高校生の交換留学を通じ、世界で活躍出来る人材育成と国際親善を進めている青少年交換プログラムではありますが、日本国内の各地区ともに、派遣学生、受入学生の数が増減傾向にあります。その為に、2640 地区では、近隣の 2660 地区（大阪）や 2680 地区（兵庫）と協力して年数回、合同でプログラム行事を開催しております。

9 月 26 日（土）～27 日（日）に、2640 地区が幹事で長期受入学生を対象とした、1 泊オリエンテーションを高野山で開催しました。3 地区から、長期受入学生、ロータリアン、それにお手伝いの ROTEX のメンバーを合わせて、72 名が蓮花院さんの宿坊に宿泊をして、世界遺産高野山の歴史や、日本の仏教文化を学ぶことが出来ました。殆どの外国人学生にとっては、お寺の宿坊に宿泊することは、初めての経験であり、蓮花院の東山副住職からの礼儀作法指導や写経等も大いに勉強になったのではないかと思います。



今回は、高野山 RC の皆さんには大変お世話になり、高野山高校の空手部員との交流等、プログラム全般に亘りご協力頂きました。

この 3 地区合同の 1 泊オリエンテーションですが、昨年は 2660 地区の幹事で、吉野山で開催をして、次年度は 2680 地区幹事の元に姫路での開催を予定されているそうです。

また、来春に予定されている、広島バス旅行や ROTEX が主催する様々な行事も 3 地区合同で開催することが増えてきております。地区を越えた、交換学生同士の交流も勿論のことですが、ロータリアン同士や ROTEX 同士の交流も進み、お互いが協力しあう体制が構築できつつあります。



11月の寄付金傾向



11月分合計額 126,413,490円
累計額 610,913,260円 (前年度比7.53%減)

参考 前年度11月分合計額: 140,535,912円、累計額: 660,634,636円

普通寄付金

11月当月 3,470,600円
11月末累計 218,970,850円
(前年度比0.81%減)
(予算達成率50.7%)

普通寄付金上期分は2,114クラブ(92%)から納入されました。上期分のご寄付はできる限り12月中にご送金いただきますよう該当クラブへご連絡をお願い申し上げます。

★普通寄付金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	58/66	88%	2610	64/66	97%
2510	60/73	82%	2620	74/80	93%
2520	70/84	83%	2630	77/80	96%
2530	64/66	97%	2750	77/82	94%
2540	33/42	79%	2760	77/82	94%
2550	41/50	82%	2780	67/68	99%
2560	56/57	98%	2640	70/72	97%
2570	完納	100%	2650	87/96	91%
2770	76/81	94%	2660	82/85	96%
2790	80/83	96%	2670	68/74	92%
2800	49/53	92%	2680	70/74	95%
2820	48/59	81%	2690	65/67	97%
2830	33/40	83%	2700	56/59	95%
2840	46/47	98%	2710	73/74	99%
2580	68/70	97%	2720	56/76	74%
2590	完納	100%	2730	51/64	80%
2600	51/57	89%	2740	51/57	89%

合計: 納入数 2,114RC

地区ロータリークラブ数 2,300RC

普通寄付納入実績 11月30日現在、当会入金分

特別寄付金

11月当月 122,942,890円
11月末累計 391,942,410円
(前年度比10.90%減)
(予算達成率38.5%)

11月末累計額は、前年同期比を大きく下回りました。(10.9%・4,790万円減少)今回の経済状況が反映された結果とも考えられます。

12月は特別寄付金が一番多く納入される月です。協力賜りますようよろしくお願いいたします。

☆ 創立記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2560	新井	10	2600	岡谷	20
2770	川口むさし野	10	2750	東京品川	50
2820	竜ヶ崎	9	2730	宮崎北	20
2590	横浜都筑	10	合計	7クラブ	129

☆ ガバナー公式訪問記念寄付クラブ

D2590 川崎大師RC 10万円、川崎日吉RC 3万円
横浜戸塚RC 10万円

☆ 地区大会

D2550 20万円 D2770 20万円
D2790 30万円 D2840 20万円

☆ 高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2580 岡部 悠氏(東京新宿RC)100万円
D2590 亀ヶ谷純子氏100万円
(亀ヶ谷邦博氏夫人:横浜港北RC)

☆ 学友からの寄付

* 林維宏氏(台湾/1987-88年/岡山大学大学院/岡山南RC)
ホームカミングで2690地区に招待された林氏から10万円のご寄付を頂きました。林氏は中華民国扶輪米山会常務理事で、台北民生RC会員。2008-09年度ガバナー補佐を務めました。台湾のロータリー活動と学友の日台交流を支えています。なお、12月12日に台湾で行われる台湾学友会総会で板橋敏雄理事長より感謝状を贈呈します。

《今年の特別寄付の受付締切について》

金融機関窓口は12月30日(水)で終了です。ご寄付は当会口座に12月30日(水)までに入金された金額が12月分となります。お早めをお願いいたします。

新入会員紹介

新しい友達が増えました
手に手つないで"友の輪"を！！

11 月



とがわ こうぞう
東川 晃三

所属クラブ：橋本RC
職業分類：商業銀行
生年月日：1960年11月13日



まつかみ ひろし
松上 洋

所属クラブ：和歌山城南RC
職業分類：コンピュータ
生年月日：1961年2月14日



もりもと のぶゆき
森本 修至

所属クラブ：田辺東RC
職業分類：鉄工業
生年月日：1956年12月26日



みね たつひこ
峯 達彦

所属クラブ：和歌山南RC
職業分類：運送業
生年月日：1972年8月25日



みぞにし かおる
溝西 薫

所属クラブ：御坊南RC
職業分類：物産販売
生年月日：1958年3月13日

ロータリークラブへの入会

ロータリーは、世界中の事業および専門職業人のリーダーが集まる国際的組織です。人道的な奉仕活動を行いながら、あらゆる職業における高い道徳的水準を奨励しています。

ロータリーへ ようこそ！新会員となった皆さんには、ロータリークラブと国際ロータリーを通じて、クラブ、地元地域、さらには世界中の人々と交流する機会が提供されています。

経験豊かなロータリアンは、参加こそが鍵であると口を揃えて言っています。関心のある分野の委員会に参加したり、例会の挨拶係を引き受けたり、奉仕プロジェクトのチームに加わるなど、積極的にボランティアとして参加してください。こうした活動に参加すればするほど、クラブの仲間との親睦が深まり、ロータリーについて深く理解できるようになるでしょう。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



いりえ まさはる
入江 正治様 (堺RC)

2009年11月25日死去

在籍期間：33年7ヶ月

職業分類：産婦人科医

ポールハリスフェロー：

マルチプルポールハリスフェロー（1）

米山功労者：米山功労者（1）

生年月日：1923年4月8日





Paul Harris Fellow

PHF・ベネファクター（11月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
大原 裕	2	有田南	木村 隆男	1	堺中
中 善隆	2	有田南	奥田 均	2	堺中
玉置 幸史	BE	御坊東	松本 隆雄	2	堺中
大工 貞晋	4	泉佐野	今野 華	2	堺フェニックス
古谷 伊佐雄	3	泉佐野	小野 晃範	4	堺フェニックス
泉 實	3	泉佐野	米田 真理子	3	堺フェニックス
大野 浩	2	泉佐野	吉川 美幸	1	堺フェニックス
島田 久	2	泉佐野	嶋田 剛康		高石
庄司 基公	1	泉佐野	嶋田 典之	4	高石
義本 肇		泉佐野	吉本 和子	2	高石
片山 正則	2	海南	池尾 平治	BE	高石
川口 善一	2	海南	本多 俊晴	1	和歌山
丸井 弘亘	BE	海南	北村 禎造	2	和歌山
寺下 卓	1	海南東	前田 明文		和歌山
土井 昭	BE	河内長野	島村 安昭	1	和歌山
小西 護	3	河内長野東	若林 朋広		和歌山
大石 武徳	5	岸和田東	和中 美喜夫	1	和歌山
坂東 桂子	2	岸和田東	吉田 友之		和歌山
雪本 孝治	3	岸和田東	瀧川 嘉彦		和歌山東
浜中 雄二	26	岸和田東	田中 完児		和歌山東
中井 義尚	16	岸和田東	井上 潤二	2	和歌山西

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
近藤 本淳	1	高野山	中井 秀行	3	和歌山西
矢倉 甚兵衛	16	串本	中筋 正浩		和歌山西
土師 薫		松原中			



米 山 功 労 者 (1 1 月 分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
塩路 信兼	2	有田南	山下 吉太郎	4	海南
久志本 東	4	藤井寺しゅら	山本 敏宏	5	海南
清水 証人	1	藤井寺しゅら	柳川 泰彦	4	海南
玉置 幸史	1	御坊東	山名 正一	5	海南東
平岡 正巳	9	羽衣	奥村 三郎	1	関西国際空港
本橋 和則	1	羽衣	阿部 知己	2	河内長野東
中谷 展朗	4	羽衣	肥後 眞弘	6	岸和田
奥原 保行	5	羽衣	中塚 清	9	岸和田
明渡 真幸	4	岩出	宇野 芳孝	1	岸和田
西平 邦彦	5	岩出	山形 直道	1	岸和田
奥田 喜内	4	岩出	福岡 重弘	6	粉河
岡 正孝	4	岩出	蓬台 雅吾	5	粉河
堀口 良蔵	3	和泉南	井関 孝純	3	粉河
古谷 伊佐雄	6	泉佐野	角濱 正和	1	高野山
向井 宇佐雄	1	泉佐野	高木 功	1	那智勝浦
中野 義一	6	泉佐野	八田 眞弓	2	りんくう泉佐野
納塚 善道	6	泉佐野	和田 喜代子	11	堺

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
上仁 義一	6	泉佐野	安則 雄馬	5	堺
義本 肇	1	泉佐野	山本 久	7	堺南
川上 武	5	海南	小野 晃範	7	堺フェニックス
丸井 弘亘	6	海南	合田 房雄	1	高師浜
奥 勝次	8	海南	永山 健二	5	高師浜
岡本 慶一	2	海南	田中 勉	6	高師浜
辻垣内 秀二	1	海南	寺田 為三	1	高師浜





第7回「ロータリーの友」地区だより(1月号)

新年おめでとうございます。新しい年を迎え半期が終わったという安心感がありますが、地区大会を始めとする重要な行事を控え緊張感もある新年となっています。ともあれ、1月号は「ロータリー理解月間」に因み誕生以来105年を経たロータリーを理解するにふさわしい記事が掲載されています。早や師走となりましたが、ガバナー公式訪問も一段落する事になりました。

12月は家族月間です。ロータリアンとその家族、それに広い意味での「ロータリー家族」の結束が、村上ガバナーが掲げる“縁づくり”を強いものにする為にも必要である事を感じます。



是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

○RI 会長メッセージ 1 頁

ジョン・ケニー会長は次の様に述べておられます。「ロータリーでは1月は年度の折り返し点に当たり、私たち全員が過去と未来の双方を見つめるときです。」そして「自分が仕事を選び、超私の奉仕を実行し続ける皆さんがロータリーの奉仕活動のためにしてくださったこと、現在してくださっていること、そして将来もし続けてくださるであろう奉仕活動に感謝します。』『ロータリーの未来はあなたの手に The Future of Rotary is in Your Hands』

○ポール・ハリスの合理的ロータリアニズム 6～13 頁

1911年1月に創刊された『The National Rotarian』から転載したロータリーの創始者ポール・ハリスの随筆です。現在職業奉仕をいかに解釈するか、ロータリーにとって一大テーマになっていますが、仕事あるいは商売とロータリーの関係をどう位置づけるか、創始者ポール・ハリスの考えを探る重要な論文です。

○ロータリー広報中！ 14～18 頁

和歌山・海南地区ロータリー合同活動写真展 18 頁

2640 地区が和歌山マリーナシティで開催した写真展の事業をロータリーの友地区委員の私がレポートし、投稿したものが掲載されましたが、お詫び申し上げなければならない事があります。と申しますのは、この事業には有田RC・有田南RC・有田2000RCの有田3クラブも御参加・出品頂いていたのです。私のミスで6クラブのみの紹介でメールをロータリーの友事務局へ送ってしまいました。誤りに気付き、すぐ訂正のメールを送ったのですが、間に合わず、残念ながら誤りのまま1月号が印刷されてしまいました。

有田の3クラブの皆様には心からお詫び申し上げます。

○第38回 ロータリー研究会レポート

ロータリーの未来はあなたの手に 19～21 頁

2009年11月18日～20日に開催された第38回ロータリー研究会のレポートですが、青少年交換・ポリオ撲滅活動が議論され、職業奉仕と倫理の重要性について多くの出席者から強調され、「ロータリアン一人ひとりが私生活においても、奉仕活動においても、倫理の高い水準をもたなければならない」と結論づけています。

○新RI 長期計画 (2010～13年度) について 24～27 頁

世界14,000人のロータリアンを対象としたアンケート調査、一般人を含めたグループ座談会等の結果を反映して、2010～2013年度の新長期計画は3つの重点項目に分けて位置づけられる事になりました。即ち、＜クラブのサポートと強化＞＜人道的奉仕の重点的増加＞＜公共イメージと認知度の向上＞です。詳しくは記事を御一読下さい。

☆ 縦組

- 低炭素社会の日本 国立環境研究所 西岡 秀三 2～6 頁
地球温暖化が大きな問題になっている現在、温室効果ガスを削減するシナリオとして「技術で解決する活気ある社会」と「自然の中で生活するゆとりある社会」をシミュレーションしています。そうした低炭素社会の実現は大きなビジネスチャンスであると説いています。
- 卓話の泉 12・13 頁
数のお話 橋本 倉淵 信哉
橋本RC例会でのお話と思いますが、数字にまつわる表現や習慣、その組み合わせの由来を教えてくれる大変興味深い話でした。
- 俳壇 14・15 頁
「新米の音米びつにひびきけり」 大阪・堺フェニックス 米田 眞理子
- 柳壇 14・15 頁
「りりりりり 音の歳時記秋の虫」 大阪・堺 伊藤 篤風
「リスボンでファドの旋律聴く夜更け」 大阪金剛 井出 胡蝶
「誉め上手よくぞできたと自画自賛」 大阪・堺 清水 亜稀美
「参観日ビデオカメラの品評会」 大阪・太子 内海 和美
- 言いたい、聞きたい 16・17 頁
四つの大切なこと 羽衣 北中 登一
仏教での人間の四つの大切なことを説き、それはロータリー哲学そのものであるとし、ロータリアン一人ひとりが世のため人のために尽くす事の尊さを述べています。
- ロータリー・アット・ワーク ROTARY AT WORK 文章編 28～35 頁
青少年交換学生歓迎バーベキュー大会 羽衣RC
デンマークから来日し、羽衣RCと富田林RCが受け入れている二人の青少年交換学生のお披露目と親睦を兼ねた歓迎バーベキュー大会のレポートです。受入れ校の担任教師、その家族、第一～二ホストファミリー・米山記念奨学生も参加した賑やかなパーティの様子が伝わってきます。
- 地元の中学生に国際交流の場を！ 有田RC
有田市内中学校4校での「豊かな体験活動事業＝日本再発見＝米山奨学生と語ろう」の様子をレポートしています。米山奨学生たちが、自国の文化・習慣・地理・料理等を披露し、生徒たちの外国への好奇心の芽をふくらませ、外国への関心がより高まったと云うレポートです。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)
E-mail: hiromoto1026@ybb.ne.jp
TEL: 0739-22-0571 FAX: 0739-26-7307

ROTARY
JAPAN
Home Page 
www.rotary.or.jp

ロータリーの友 創刊号 (1953年1月号)
1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。
分割後も、お互いのことを知ってほしいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決まりました。創刊号は横組みでした。

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ハイライトよねやま 118号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース



今月のトピックス

2009年12月11日発行

1. 寄付金速報 ―今年もあと1ヵ月を切りました！―
2. ロータリー研究会で米山学友が活躍
3. 外務省主催の“元留学者の集い”
4. ガバナーエレクト/次期米山記念奨学委員長 合同セミナー

【重要なお知らせ】 21年度の確定申告について

【年末年始の休業について】

《重要なお知らせ》21年度の確定申告について

ロータリー米山記念奨学会は「特定公益増進法人」に認定されているため、今年1年間（1～12月）に5千円以上の特別寄付をされた方は、税法上の優遇措置（寄付金控除）が受けられます。

申告用領収書は来年1月末までにクラブ経由でお送りします。
来年の確定申告は、12月30日（水）までに入金されたご寄付が対象です。

《年末年始の休業について》

米山記念奨学会事務局は、12月28日（月）～1月5日（火）の間休業させていただきます。

来年は、1月6日（水）より通常業務となります。
よろしくお願いいたします。



「ハイライトよねやま」は、毎月1回発行しているロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

文庫通信 (268号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

- ◎ 奉仕理念の提唱者 アーサー・フレデリック・シェルドン
田中毅 D.2580 職業奉仕セミナー講演集 2009 22P
- ◎ 職業奉仕における個人と職業の倫理
深川純一 D.2580 職業奉仕セミナー講演集 2009 19P
- ◎ 『ロータリーの心もとめ』より 海田司 2009 4P
- ◎ 国際ロータリーのビルダー 塚原房樹 私の“Rotary Notes” 2009 3P
- ◎ 井坂孝の説いた職業倫理を踏襲して 鈴木清次 井坂孝の足跡 2009 8P
- ◎ 職業奉仕に誇りを!! 村上有司 D.2640 月信 2009 1P
- ◎ 職業奉仕について 原田實太郎 D.2730 月信 2009 4P
- ◎ ロータリアンは同業者・業界でもっと積極的行動を
竹中秀夫 D.2680 月信 2009 1P

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



■ 国際ロータリーニュース

演劇を通じて平和に取り組む

国際ロータリー・ニュース：2009年12月8日

元ロータリー平和フェローのラッセル・ヴァンデンブルックさん(写真:左)は、演劇を通じて平和への希望を伝えています



「暴力は、いつでも不幸な結果を招きます」と話すヴァンデンブルックさんは、アフガニスタンとイラクでの戦争が兵士に与えた影響を描いた戯曲「Soldier Circle」と、広島原爆投下50周年を記念して公営ラジオプログラムにもなった戯曲「Atomic Bombers」の作者です。

「私の戯曲はただ単にメッセージを伝えるというものではありません」とヴァンデンブルックさん。「私は単純なことを描いているのではなく、複雑な問題に目を向けているのです。人道的問題のほとんどは簡単な手段で解決できるものではありません」

米国ケンタッキー州のルイビル大学で舞台芸術学科の教授と学科長を務めるヴァンデンブルックさんは、戦争と良心に関する授業を受け持っていた2006年春に、チュロンコン大学で実施されている平和と紛争解決研究のためのロータリーの修了証プログラムに申請することを決めました。ヴァンデンブルックさんは、生徒のための研究材料を用意しながら、修了証プログラムのための資料をまとめました。「私の生徒よりも、自分の方がこのプログラムに適しているのではないかと思ったのです」と当時を振り返ります。そして、大学と学部長からの支援を得て研究休暇を取り、2007年にプログラムに参加することとなりました。

プログラムの一環としてミャンマーとタイの国境近くの難民キャンプを訪れたとき、ヴァンデンブルックさんは自身の運命を決定づける体験をしました。「この訪問は、4万8千人の難民に強烈な印象を与えました。さまざまな国籍から成る私たち一団を見ると、難民たちは次のように言ったのです。「世界は私たちを忘れていなかった。世界が私たちに目を向けている」と」

「国際ロータリーという組織を非常に誇りに思った瞬間でした」

1969年、ROTC(予備役将校訓練団)の団員であった彼は、生物と化学兵器用の薬品についての議論を聞いた後、良心的兵役拒否者となりました。そして、ベトナム戦争の徴兵委員会から許可を得て、2年間兵役以外の任務を務めました。

「世界の問題は、人間が生み出したものであり、人間によって解決することができると思っています。効果的な平和活動に向けた技能や専門能力を与えるチュロンコン大学でのプログラムは、このことを理解する人たちにとって最適のプログラムです」

「1日の終わりに、世界を救うために少しでも貢献できたと言うことができたなら、私は幸せです」

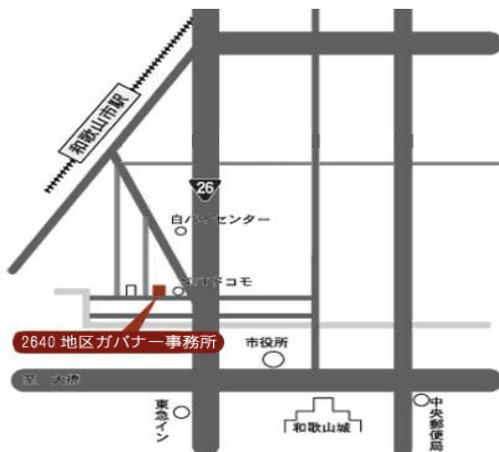
第2640地区 出席報告 (2009年11月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	11月出席率	平均出席率
	08.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計					08.7.1	11月末	11月	累計	11月	累計			
有田	37	37	0	0	0	0	4	86.46	88.22	大阪金剛	31	31	0	0	0	0	4	86.28	88.80
有田南	30	32	0	2	0	0	3	97.62	96.25	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	4	95.00	92.38
有田2000	14	13	0	0	1	1	4	88.58	88.27	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	77.76	75.91
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	4	98.50	97.30	堺	77	78	0	3	1	2	4	81.46	85.07
御坊	52	50	0	0	1	2	4	88.69	86.38	堺東	33	34	0	1	0	0	3	97.85	98.10
御坊東	18	18	0	0	0	0	4	83.33	83.24	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	3	83.33	75.29
御坊南	26	29	1	3	0	0	3	89.75	87.44	堺泉ヶ丘	21	21	0	0	0	0	3	96.83	96.77
羽曳野	26	24	0	3	1	5	4	78.55	82.10	堺北	31	30	0	1	1	2	4	79.46	82.11
羽衣	22	22	0	0	0	0	4	77.26	85.70	堺南	28	29	0	1	0	0	3	68.06	81.01
阪南	13	13	0	0	0	0	4	98.07	99.52	堺中	25	21	0	0	3	4	4	67.83	69.49
橋本	50	52	1	3	0	1	4	92.55	93.67	堺西	17	19	0	2	0	0	4	82.81	86.99
橋本紀ノ川	17	17	0	0	0	0	3	94.11	88.41	堺おおいずみ	31	31	0	0	0	0	3	84.95	87.77
岩出	27	28	0	1	0	0	4	91.96	93.65	堺フェニクス	25	28	0	3	0	0	4	85.41	82.80
和泉	37	36	0	0	0	1	4	81.23	77.38	堺清陵	20	20	0	0	0	0	4	81.25	86.83
和泉南	31	31	0	0	0	0	4	70.16	60.73	堺東南	12	12	0	0	0	0	4	97.22	98.89
泉大津	47	49	0	2	0	0	4	75.76	78.81	泉南	18	18	0	1	1	1	4	80.88	81.75
泉佐野	30	32	0	3	0	1	4	91.67	93.87	新宮	59	60	0	2	0	1	4	78.34	82.08
海南	42	42	0	0	0	0	4	69.23	72.73	白浜	12	14	0	2	0	0	4	96.43	96.58
海南東	64	67	0	3	0	0	4	80.30	81.57	忠岡	12	11	0	0	0	1	4	47.50	47.12
海南西	22	22	0	0	0	0	4	83.40	87.01	太子	11	13	0	2	0	0	5	74.98	78.56
貝塚	17	16	0	0	0	1	4	100	100	高石	26	27	0	1	0	0	3	71.83	76.01
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	4	90.08	92.47	高師浜	18	19	0	1	0	0	4	73.53	82.45
関西国際空港	23	25	0	2	0	0	3	73.33	77.56	田辺	85	86	0	2	0	1	4	88.95	87.97
河内長野	30	32	0	2	0	0	4	76.20	79.40	田辺はまゆう	30	34	0	4	0	0	3	83.84	89.27
河内長野東	30	30	0	0	0	0	3	91.30	90.99	田辺東	48	49	1	2	1	1	4	84.64	92.77
岸和田	44	42	0	0	0	2	4	90.69	87.19	富田林	32	33	0	1	0	0	3	71.79	75.80
岸和田東	54	53	0	0	0	1	4	94.68	92.84	富田林南	20	19	0	0	0	1	4	75.00	73.72
岸和田北	22	21	0	0	0	1	3	100	100	和歌山	66	71	0	5	0	0	3	84.51	84.90
岸和田南	19	21	0	2	0	0	4	91.67	90.62	和歌山アゼリア	43	45	0	2	0	0	4	82.22	82.13
粉河	19	19	0	0	0	0	4	100	97.36	和歌山東	53	52	0	1	0	2	3	89.68	92.13
高野山	23	24	0	1	0	0	4	93.25	96.47	和歌山城南	39	39	1	1	0	1	4	89.71	91.82
串本	11	11	0	0	0	0	3	72.72	73.72	和歌山北	45	52	0	7	0	0	3	78.02	79.77
松原	35	36	0	1	0	0	3	84.06	83.99	和歌山南	89	90	1	3	0	2	4	84.64	87.33
松原中	24	23	0	0	0	1	4	92.39	86.19	和歌山中	29	29	0	0	0	0	4	86.91	83.54
美原	24	26	0	2	0	0	4	95.90	94.90	和歌山西	21	21	0	0	0	0	4	95.00	95.00
那智勝浦	19	20	0	1	0	0	4	78.95	68.47	和歌山東南	41	46	0	5	0	0	4	92.61	91.35

クラブ	7月1日クラブ会員数				11月末クラブ会員数				11月平均出席率	入会		退会	
	男性	2032	女性	133	男性	2138	女性	143		11月	累計	11月	累計
72	2165				2281				84.98	5	84	10	36

1月の行事予定表(ロータリー理解推進月間)

1日	(金)	ガバナー事務所年末年始休暇	
2日	(土)	↓	
3日	(日)	↓	
4日	(月)	↓	
5日	(火)		
6日	(水)		
7日	(木)	海南東RC創立 35 周年記念新春例会	ロイヤルパインズホテル
8日	(金)		
9日	(土)	第 3 回諮問委員会並びにGE壮行会	グランヴィア和歌山
10日	(日)	ローターアクト4地区合同情報交換交流会	
11日	(月)		
12日	(火)		
13日	(水)		
14日	(木)	堺 13RC 新春合同例会	リーガロイヤルホテル堺
15日	(金)		
16日	(土)	米山奨学生選考試験 第 3 回ライラキーマン会議	テクスピア大阪
17日	(日)	国際協議会米国カリフォルニア州サンディエゴ	
18日	(月)	↓	
19日	(火)	↓	
20日	(水)	↓	
21日	(木)	↓	
22日	(金)	↓	
23日	(土)	↓ 第 3 回財団奨学生オリエンテーション	和歌山JAビル
24日	(日)	↓ IM2 組(ホスト:御坊RC)	御坊市民会館
25日	(月)		
26日	(火)		
27日	(水)		
28日	(木)		
29日	(金)		
30日	(土)		
31日	(日)	ローターアクト地区連絡協議会	未定



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内



〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)